

# 令和3年度 柏市立光ヶ丘中学校 学校経営方針全体図

学校教育目標 **豊かな心を持ち、自ら学び考え、たくましく生きる生徒の育成**

生活三本柱 **挨拶 ・ 時間 ・ 清掃**

目指す生徒像	<b>自ら考え正しく判断できる生徒</b> Concept (見通す力) Challenge (挑戦する力)	<b>心豊かで思いやりのある生徒</b> Communication (関わり合う力)	<b>心身ともに健康な生徒</b> Control (自律する力)	<b>仲間づくり・リーダー育成・感謝の心の育成</b> 4つのC
目指す学校像	「夢」が育ち、「夢」を実現できる学力を育成する学校	互いに尊重し合い「思いやりの心」を育成し、地域に信頼される学校	挨拶や歌声が響き、清潔で安全安心な「楽しい」学校	【仲間づくり】・・・宿泊学習を中心に ＜校外学習(1年)＞ ○部会、班などの活動を通し、準備活動の方法を学び、協力して活動し、協働活動の喜びを知る。 ○グループ活動の定着を図る。 ＜林間学校(2年)＞ ○すばらしい自然に触れながら、学年、学級の仲間との交流を図る。 ○部会、班などの活動を通し、より自主的な自治活動へと発展させる。 ＜修学旅行(3年)＞ ○古都の伝統や文化に触れ、現地の人々とのふれあいの中で仲間との交流を深める。 ○自主的・自立的な活動を確立させる。
目指す教師像	常に研修に励み、教科指導力、生徒指導力の向上に努め、チームで協働できる教師	人間性・社会性に富み、生徒、家庭及び地域に信頼される教師	生徒理解に努め、生徒とともに協働できる教師	【リーダー育成】・・・生徒会活動を中心に ＜生徒会活動＞ ・生徒会主催行事(新入生歓迎会、生徒総会、三年生を送る会など)の企画立案、運営を通して、主体的に動ける集団を育成する。 ・生徒会活動の課題を自分たちで見つけ、課題解決に向けた取り組みを行う集団を育成する ＜委員会活動＞ ・委員会活動の課題を自分たちで考え、解決に向けた取り組みのできる集団を育成する。 ＜体育祭＞ ・学校、学年、学級の団結を図る取り組みを企画運営する。 ・他を思いやり、協力する姿勢を育む。 ＜文化祭＞ ・伝統を継承し、文化的活動の発表の場としての取り組みを企画運営する。 ・合唱を通して、仲間と協力した取り組みを実践させる。 ＜部活動＞ ・部長を中心とした自主的に活動できる生徒の育成を図る。

今年度の重点	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が自ら学びたい授業実践</li> <li>学習支援が必要な生徒への計画的な指導実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師と生徒、生徒相互の信頼関係の構築</li> <li>多様な生き方を理解し合える「心」の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣の確立と健康安全な生活</li> <li>生徒による生徒のための自治的活動力の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仲間づくり・リーダー育成・感謝の心の育成</li> </ul>
取り組み事項	<p>1 授業力向上プラン</p> <p>(1)「光中スタンダード」の継続とステップアップ</p> <p>①プロジェクター活用時の板書スペースの工夫</p> <p>②学習5つの約束の徹底</p> <p>(2)教職員自己評価と授業評価の実施から授業改善を図る</p> <p>①授業評価～PDCAサイクル～授業改善</p> <p>②自主公開授業の実施による、他教師からの評価、改善</p> <p>③積極的な授業参観による他教師から学ぶ授業改善</p> <p>■(3)「主体的・対話的で深い学び」の実践</p> <p>①GIGAスクール構想による、ICT機器、教材の積極的な活用による興味関心を引き出す授業の工夫</p> <p>②図書館活用による、調べ、深める授業の工夫</p> <p>③ペア、少人数学習等、協働による自己の考えを広げさせる授業の工夫</p> <p>2 基礎学力向上プラン</p> <p>(1)学年体制での日常的な学習支援及び長期休業を活用した補習の継続</p> <p>①日常的に質問ができる体制作り</p> <p>②定期テスト前補習の計画的な実施</p> <p>③長期休業を活用した補習の計画的な実施</p> <p>■(2)光中タイムの有効活用</p> <p>①各学年で統一した課題の計画的な実施</p> <p>②個人タブレット活用による補充学習の工夫</p> <p>■(3)教科部会の充実</p> <p>①基礎基本定着のための工夫を教科部会で検討</p> <p>②各教科授業アンケートを共有し、教科全体で内容を見直し、授業改善につなげる</p> <p>③定期教科部会の開催</p> <p>3 キャリア教育推進プラン</p> <p>(1)卒業を見通したキャリア教育の計画・実施</p> <p>①キャリアパスポートに関しての教職員の意識改革及び意識の向上</p> <p>②発達段階に応じたキャリア教育の年間計画の見直し及び作成</p> <p>③将来の夢、目標に向けた取り組みの策定</p> <p>(2)キャリアパスポートの有効的な活用</p> <p>①キャリアパスポートの活用方法を知る</p> <p>②小中高等学校の連携を図る</p>	<p>1 教育相談充実プラン</p> <p>■(1)定期教育相談の充実とびアンケートの精選</p> <p>①各学期1回の定期教育相談の実施</p> <p>②いじめ及び生活実態アンケートの定期的な実施</p> <p>■(2)日常の変化を見逃さない「生活ノート」の活用及び日々の会話を通した生徒理解</p> <p>①生活ノートを効果的に活用し、日常生活の様子を知り、生徒の内面に迫る</p> <p>②毎日のかわりの中で、生徒との会話を楽しみ、日常の変化を見逃さない</p> <p>(3)自他を尊重した思いやりの気持ちの育成</p> <p>①「道徳」、「学級活動」で、思いやりの気持ちを育てる指導を実践する</p> <p>②日々の学級経営で、一人ひとりを大切にする学級づくりを目指す</p> <p>■(4)サポート(特別支援、不登校等)を必要とする生徒への全校体制での指導計画と共通理解</p> <p>①サポートの必要な生徒の状況把握と共有及び生徒支援会議の定期的な開催</p> <p>②学習相談室の計画的な運用と全校での支援体制の整備</p> <p>2 地域に愛される開かれた学校プラン</p> <p>(1)学校行事、授業参観等の積極的な学校公開</p> <p>学校行事、授業参観、学年行事を合わせ、月一回以上の公開の実施</p> <p>(2)家庭との連携を密にしたる保護者との信頼関係</p> <p>定期的な面談や保護者会だけでなく、小さなことでも連絡を取り合い、信頼関係の構築を図る</p> <p>(3)学校ホームページを活用した積極的な情報公開</p> <p>HPの更新を随時行い、学校行事だけでなく、日常の生徒の様子やお知らせ等も掲載する</p> <p>■(4)密接な連携による地域で育てる生徒</p> <p>①コミュニティスクール構想の本格化</p> <p>②地域行事への積極的な参加</p> <p>③地域への貢献(クリーンデーの実施)</p> <p>④地域への依頼(ボランティアの募集、パトロール)</p>	<p>1 生活の三本柱「挨拶・時間・清掃」徹底プラン</p> <p>(1)挨拶の励行</p> <p>①教師の率先垂範</p> <p>②生徒会、委員会活動を通したキャンペーン等の取り組み</p> <p>(2)時間を意識した生活</p> <p>①教師の率先垂範(二分前行動)</p> <p>②委員会、生徒会活動を通した呼びかけ等による時間への意志向上</p> <p>(3)清掃の充実</p> <p>①教師の率先垂範</p> <p>②委員会、生徒会活動を通した計画的な取り組み</p> <p>2 健康安全な生活向上プラン</p> <p>(1)健康な体づくりの充実</p> <p>①「早寝、早起き、朝ご飯」の励行による基本的な生活習慣の向上</p> <p>②疾病治癒率の向上</p> <p>■(2)食に関する指導の充実</p> <p>①栄養教諭と連携した、食に関する集会及び授業の展開</p> <p>②委員会活動を活用した、食に関する意識の向上及び集会の実施</p> <p>(3)命を大切にする教育の充実</p> <p>①道徳の授業を活用した、自他の命を大切にする教育の推進</p> <p>②避難訓練、交通安全指導等、自分の命を守る指導の推進</p> <p>■3 自治的活動の向上プラン</p> <p>(1)教職員の意識改革</p> <p>①生徒を前面に立たせ、裏方に徹する意識の向上を図る</p> <p>②リーダー育成のための3年間を見据えた系統的な指導</p> <p>(2)生徒自身の意識改革</p> <p>①失敗を恐れないチャレンジ精神を育成する</p> <p>②リーダーをサポートできる体制づくり</p> <p>③学年、学級での一人一人の生徒の存在感を意識した学年、学級経営</p>	<p>【感謝】・・・歌声活動を中心に</p> <p>＜入学式＞</p> <p>・中学生としての自覚、先輩としての自覚、合唱を通して、親への感謝の気持ちを伝える。</p> <p>＜行事＞</p> <p>・新入生歓迎会、三年生を送る会を通して、歓迎と感謝の気持ちを歌声で伝える。</p> <p>・合唱コンクールを通し、仲間との協力による、達成感と互いの取り組みに感謝する。</p> <p>＜卒業式＞</p> <p>・卒業生は、母校への誇りと周囲への感謝を伝える。</p> <p>・在校生は、先輩の門出を祝福し、感謝の気持ちを伝え、伝統を継承する。</p>
■は重点項目				